

BIG

ニュース!

豊中市社協の
コミュニティ・ソーシャルワーカーの活動が
連続ドラマの題材になります!!



「私は、その手を決して離さない」
“孤独”という現代の貧しさに立ち向かう
新たなヒロイン誕生——

サイレント・プア——声なき貧困。いま、そんな「見えない貧しさ」が社会に広がっている。それに立ち向かうべく新たに全国各地に登場したのが、コミュニティ・ソーシャルワーカー(CSW)という仕事だ。里見 涼(深田恭子)は、絆の薄れつつある東京下町の社会福祉協議会 CSW として、今日も愛する町を駆けまわる。

涼が出会うのはゴミ屋敷の主、ひきこもり、ホームレス、若年性認知症など、懸命に生きながらも現代の社会的孤立の淵に沈んだ人たち。彼らに手を差し伸べ、それぞれの人生に触れて行く涼だが、そんな涼自身にも独りで抱え続ける絶望的な孤独があった。

人は何度でも生き直せる——その信念で走り続けた涼がその先に見出したのは、自らが手を差し伸べてきた人や町に支えられ、新たな生へと踏み出す自分自身の姿だった——。

【タイトル】ドラマ10『サイレント・プア』

【放送予定】2014年4月8日(火)スタート

NHK 総合・午後10時~10時48分(連続9回)

【出演】深田恭子 北村有起哉 桜庭ななみ 坂井真紀

山口紗弥加 渡辺大知 香川京子 市毛良枝 ほか

※豊中市・豊中市社会福祉協議会 取材協力



ぜひ、
ご覧下さい!
よろしく
お願いします。

豊中市・豊中市社
会福祉協議会が
取材に協力!!

豊中市社協から好評発売中!!

発達障害の僕が

わけ

ホームレスになった理由

訓練・就労そして再出発

豊中市社会福祉協議会 企画・監修 荒木龍三 文
四六判・176頁 定価 1600円＋税

●豊中市社協が支援している当事者による自分史。発達障害と知らずにホームレスとなった著者。その後、障害者職業訓練センターでの訓練を経て、一般就労へ、そして…。本人からのメッセージは支援者にとって何よりも貴重。

私たちの3.11

豊中に避難してきた人たちの東日本大震災

頒価 800円 収益は東日本大震災の復興支援事業に寄付します

●豊中市へ避難してきた10人の体験談(大学生の聞き取りによる)+社協の支援活動の記録+パーソナル・サポート事業としての被災者支援事例も紹介。全国で生活している被災者支援事例も紹介。全国で生活している被災者支援のヒントがいっぱい。



福祉マンガ

「セーフティネット」

～コミュニティソーシャルワーカーの現場～

豊中市社会福祉協議会 編 ポリン 画
A5判・100頁 定価 800円＋税

福祉マンガ

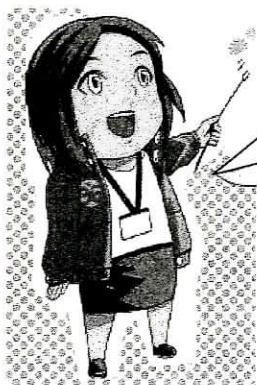
「セーフティネット2」

～コミュニティソーシャルワーカーの現場～

豊中市社会福祉協議会 編 ポリン・くろねこ 画
A5判・93頁 定価 800円＋税



●制度の狭間にある支援の手がなかなか届かない人々へ、CSWが住民とともに社会的包摂をしながら支援を展開する様子をマンガで紹介。コミュニティソーシャルワーカーを知るための必読の書。
第1弾は「ゴミ屋敷からのSOS」第2弾は「ホームレスとカレーライス」をテーマに豊中市社協発達障害者・ひきこもり支援プロジェクト「びーのびーの」メンバーがマンガを担当。



どの本も
魅力満載!!

お問合せ・お申込み先

豊中市社会福祉協議会 地域支援係

〒560-0023 大阪府豊中市岡上の町2-1-15
豊中市すこやかプラザ内

☎ 06-6848-1279 / FAX 06-6841-2388

社協の醍醐味

住民と行政とともに創る福祉のまち

監修:牧里毎治 編:豊中市社会福祉協議会
A4判・258頁・CLC発行 定価 2,300円＋税

●1995年に起きた阪神・淡路大震災後、近隣の助け合いに目覚めた住民たちによって、飛躍的に小地域活動が広がった。実施している事業は特に他市と変わらないし、財源が多くあるわけでもない。ただ、市社協という仕組みを使って、地域をよくしたいと願う地元リーダーたちからの発見やニーズに、市社協は応えていく!住民みずから福祉の文化や歴史を編み出す秘儀が、盛りだくさんに詰まった1冊。

